

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

.....

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	強風時に火災出動の際、乗車しようとした時風にあおられドアが全開した。
3. 体験した事例の中心的要素	乗車の際、風の強いことにきずくのが遅れた。
4. 体験した事例の原因・理由	日頃の、安全対策の不備。

【体験した事例の直接的原因について】

.....

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

【体験した事例について】

.....

1. 発生日時	平成 19 年 5 月 3 日 午後 3 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋内：車庫内
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	転倒、
7. 事例体験時の活動	火災、出動準備、 []
8. （7の活動中） どのような作業中に発生したか	
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[33]歳、勤続年数[15]年、現場経験年数[15]年、階級[消防副士長]、同様の活動 [初めて]、任務 [機関員]
○当事者B	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[]年、階級[]、同様の活動 []、任務 []
○当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[]年、階級[]、同様の活動 []、任務 []
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生経過。

.....

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1			
経過2			
経過3			
経過4			
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】

- 事故の場合 ：事故が起きたのはどうしてだと思うか？
ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、負傷事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	
・活動に対する経験が不足していた。	

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	
・悩み事があった。	

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	
・必要とする装備・資機材がなかった。	

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	
・暑かった（寒かった）。	
・野次馬が多かった。	
・現場周辺の地理に不案内だった。	

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	
・足元の強度が不足していた。	

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	
・指示内容に誤り・偏りがあった。	
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	
・隊員が不足していた。	

○その他

l. その他の理由があった。

--